

ひらの議会だより



QRコードを読み込むと議会の情報を見ることができます。

水も笑顔もキラッキラ!

(こども園プール開き)

P2 新型コロナ被害国保税等を減免 (6月定例会)

P5 新型コロナ対策補正予算 (第2回臨時会)

P8 7人の議員が町政を問う (一般質問)

No.146

令和2年7月17日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

令和2年6月定例会を6月11日から12日までの会期で開きました。

今回は新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合に国民健康保険税等を減免するための条例の制定をはじめ、条例の改正や令和2年度補正予算など15の議案をすべて原案のとおり全会一致で可決しました。

また、福島県教職員組合からの陳情を受け、『国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書』を採択しました。

なお、一般質問では7人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いました。



工業団地の土地を売却

工業団地内の土地を、東日本大震災・原子力発電所事故に伴い、富岡町からいわき市四倉工業団地の仮設工場で操業していた有限会社三輪鉄工所に対し、工場及び事務所建設用地として売却します。

- ① 土地の所在地 広野町大字上北迫字岩沢1-96
- ② 地目 宅地
- ③ 処分面積 3,886.95㎡
- ④ 売買価格 27,986,040円
- ⑤ 売却先 双葉郡富岡町大字仏浜字釜田308番地2
有限会社三輪鉄工所
代表取締役 三輪 秀男



新型コロナ被害

国保税等を減免

生計維持者が、新型コロナウイルス感染症により死亡したり、重篤な傷病を負った場合や、収入が減少した場合に国民健康保険税や介護保険料を減免するための条例を可決しました。

6月の補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	2億0741万円	57億7889万円
国民健康保険特別会計	15万円	8億8801万円
土地開発事業特別会計	4589万円	1億2096万円
公共下水道事業特別会計	519万円	2億4819万円
介護保険特別会計	127万円	5億8879万円
合計	2億5991万円	76億2484万円

主な内容

- 電源交付金施設整備基金積立金 4440万円
- 小中学校情報通信ネットワーク整備費 1488万円
- 小中学校1人1台タブレット等購入費 1897万円

意見書を採択

国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

提出先
●復興大臣
●文部科学大臣
●総務大臣
●財務大臣

提出者 畑中 大子
賛成者 黒田 政徳
賛成者 北郷 伯弘

【内容】

東日本大震災で被災し、経済的理由により就学等が困難な子どもを対象に「被災児童生徒就学支援等」が全額国庫負担の単年度の交付金事業として行われています。

被災した子どもたちには、学校で学ぶための極めて有効な支援事業として機能しています。

福島復興・再生に向けて手厚い支援が実施されていますが、引き続き「被災児童生徒就学支援等事業」によ

主な可決議案

- 議案第38号 広野町電源立地地域対策交付金施設整備基金条例の制定について(排水路改良工事を行うための基金の創設)
- 議案第40号 広野町税条例の一部を改正する条例(「新型コロナウイルス感染症等に係る寄附金税額控除の特例」などの地方税改正に伴う条例改正)
- 議案第42号 広野町国民健康保険条例の一部を改正する条例(新型コロナウイルス感染症対策として感染した場合に傷病手当金を支給するための条例改正)
- 議案第46号 広野町農業次世代人材育成奨学金貸与条例の一部を改正する条例(奨学金の活用促進を図るための貸付要件の緩和)

※その他の可決案件はP16に記載しています。

6月定例会質疑

6月定例会の質疑では、基金の使用目的や使用方法といった予算を執行する上での注意点や、条例改正や補正予算の内容などを細部まで注目して様々な意見を提案しました。

教育タブレットの台数は

門馬巧議員

小中学校のタブレット端末を購入することですが、すべての児童・生徒が使用できる台数を購入するのでしょうか。

飯島学校教育課長

全児童・生徒分、教職員分、転校などに備えた予備分で合計248台の導入を考えています。運用規定などの整備をしながら学校だけでなく家庭学習でも使用できるようにしたいと思っています。



既存の授業用タブレット

交付金基金の使用目的は

小磯 利雄 議員

広野町電源立地地域対策交付金施設整備基金条例を制定する目的は何ですか。対象の事業は緊急性があるものですか。

小松 復興企画課長

頻繁に水があふれている下北迫の排水路改良事業を、維持補修基金で実施する予定でしたが、整備基金から予算を充当するよう国から指導があったため、整備基金を創設して予算を振り替えて実施します。

交付金の取り扱い適正か

黒田 政徳 議員

基金は本来、決められた目的以外には使えないものですが、電源立地地域対策交付金施設に係る基金について、水路改良工事を行うにあたり維持基金から整備基金に積み替えて使用することは、基金の使い方として問題ないのでしょうか。

小松 復興企画課長

本来であれば、整備基金を当初から作っておくべきでしたが、国の指導を受けて正しい形に整理するための対応です。当初から水路の改良工事に使うために積み立てていた予算で、目的については相違がないと国側も理解していただいています。



北迫川に流れ込む排水路

給食の感染症対策は

小磯 利雄 議員

学校給食について、感染症対策としてどのような対応をしていますか。補正予算に計上されている50万円の修繕費は感染症対策のための予算ですか。

飯島 学校教育課長

給食センターでは、国の指針に基づいて検温や保菌検査等は当然に実施しているほか、調理場に入る前など様々な機会では手指消毒等を徹底して行っています。修繕費の50万円は安定的に給食を提供するため、突発的な修繕に対応するための予算となっています。

農業奨学金要件緩和目的は

黒田 政徳 議員

広野町に住所を有する人から福島県に住所を有する人に貸付制度を緩和するということが、福島県に居ればほかの町で就農する場合も町の奨学金を受けられるということですか。

猪狩 産業振興課長

福島県内に居住していることに加えて、卒業後には広野町で農業をしていただくことを前提条件としています。対象者については、ふたば未来学園や福島大学などで農業科目を履修している方を想定しています。

第2回臨時会

新型コロナ対策補正予算

承認

5月12日(火)に第2回臨時会を開きました。

新型コロナウイルス感染症予防対策のための費用や、国の経済対策に対応するための費用を計上した一般会計補正予算をはじめ、4件の専決処分を承認し、経営に大きな影響を受けている中小企業等へ家賃等の支払いに対する補助を行うための一般会計補正予算を可決しました。

	補正額	補正後の予算額
一般会計補正予算(第1号)	1383万円	50億4372万円
一般会計補正予算(第2号)	4億9731万円	55億4104万円
一般会計補正予算(第3号)	3044万円	55億7148万円
合計	5億4158万円	
主な内容 ●減少したマスクの補充、非接触型体温計の購入費 498万円 ●特別定額給付金給付事業 4億9191万円 ●新型コロナウイルス対策中小企業者等支援事業補助金 2544万円		

議会の感染症対策

議場でも、出席者のマスク着用をはじめ、扉の開放や席の配置変更などの対策を実施しています。

傍聴席についても、密集、密接を避けるため座席の使用制限を行っています。

傍聴される方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



使用を制限した傍聴席



もんま 門馬 まりえ 議員

新型コロナウイルス感染症対策の取り組みについては、議会全員協議会等の文書で説明を受けてきました。5月14日に福島県は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言対象地域から解除されました。そこで、町は町民の命や生活を守るためどのような対策を講じてきたか伺います。更に、新型コロナウイルス感染症対策の今後の見通しについて伺います。

門馬

町長

広野町新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、国県との連携のもと、広報紙や町ホームページ、防災行政無線等を活用した町民等に対する感染症予防、感染拡大防止の情報提供、小中学校の臨時休業、公共施設等の臨時休業、マスク配布等の感染症対策を実施しました。町内医療機関からの復興に従事する方の隔離検診等の期間を猶予することはできないかという要望を受け、国に要請し、令和2年6月末までの間、健康診断の実施時期を延期可能とする制度改正がなされました。

感染症患者が発生した際には、防災行政無線による町民に対する情報提供、町記者会見の実施、公共施設の対応と町内事業所に対する感染拡大防止対策として、安心安全ネットワーク会議の開催、町内事業所に対するチラシの送付、広野火力発電所などへ感染症対策徹底を要請しました。町独自の事業として中小企業等支援事業補助金・特別対策資金信用保証料補助金、高等教育機関の学生及び留学生の生活支援、憩の図書館・地域経済応援プロジェクトに取り組んでいます。



少なくなったマスクの備蓄を補充

町の対応は

コロナ対策

町長／町内事業所に対策要請

7人の議員が町政を問う

門馬 まりえ P9

●新型コロナウイルス感染症について

畑中 大子 P10

●乳がん、子宮がん検診が2年に1度受診になることについて
●新型コロナウイルス感染症対策としての各家庭への配信について

北郷 伯弘 P11

●海外教育交流派遣事業の今後について
●第二次広野町教育ビジョンについて

小磯 利雄 P12

●小中学校の学習状況について
●新型コロナウイルス感染症対策について

阿部 憲一 P13

●新型コロナへの町の姿勢
●環境中のα・β核種の問題
●救済基金の創設

遠藤 浩 P14

●避難所における感染予防対策について
●新たな教育の整備について

渡邊 正俊 P15

●教育施設における設備の改善について
●高等学術機関の誘致について

一般質問は、公の場である議会で、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●令和元年6月定例会● 一般質問

渡邊 正俊 議員

新しいハザードマップ作成を

県が平成31年3月20日に新たな津波浸水区域を公表しました。

これを受けて新たなハザードマップを作成して防災、減災の意識の周知に努めるべきではありませんか。

早急に作成します。

津波災害と土砂災害を含めた各種災害に対応する総合的なハザードマップを令和元年度内早急に作成します。

新しい防災マップが配布されました。

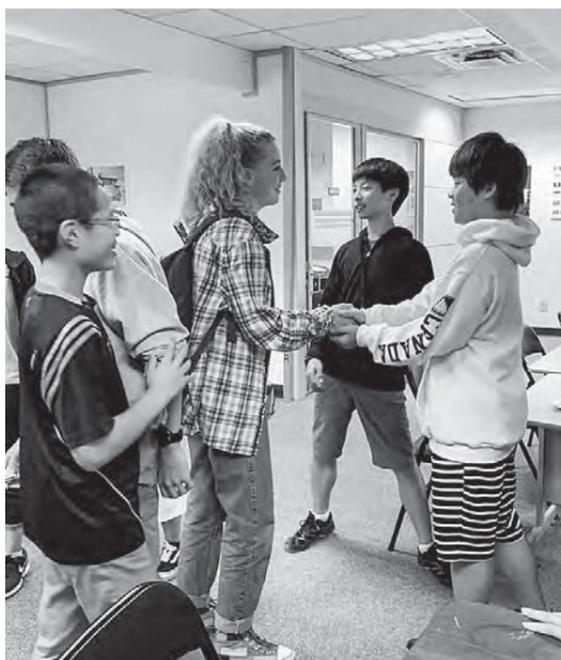
令和2年3月に津波災害や土砂災害のほか、火災や原子力災害についても記載された新しい防災マップが全戸に配布されました。



新しい防災マップ



きたごう みちひろ
北郷 伯弘 議員



昨年度の海外研修

中学生海外研修

今後の展望は

教育長／当面取り止め、新たに検討

北郷

中学生を対象とした海外研修は、新型コロナウイルス感染症により今年度は中止すると報告を受けました。

研修場所、研修時期を含めて今後の展望を伺います。

教育長

安全管理の徹底が困難なため、海外研修は当面取り止めとします。

天栄村のブリティッシュヒルズを利用した異文化交流宿泊体験事業の継続、外国語指導助手を効果的に活用し、英語教育を推進するとともに、1人1台タブレット端末を配備し、オンライン授業や学習支援サイトなどの拡充に取り組み、新たな展望を検討します。

北郷

平成27年の教育ビジョン策定から5年が経過し、第二次の教育ビジョンを策定しましたが、本町のまちづくりを展望したとき、次の世代を担う人材をどのように育成していくのか伺います。

教育長

教育長／様々な教育事業を実施

教育ビジョン

次世代の人材育成は

第二次広野町教育ビジョンにおける施策の方向性として、「確かな学力を育成する学校教育の推進」「地域と学校が協働する学びの創造」「グローバル人材を育成する教育の推進」「学びのセーフティネットの構築」の4つの視点で、ICT支援員の配置、映像教育の実施、魅力化推進協議会の設立、外国語指導助手の配置、町営学習塾の開設、各種検定料の補助などの事業を実施しています。

※ICT 情報通信技術

畑中 令和2年度の乳がん検診は、昨年受診した人が受診できないと通知が来ていますが、2年に1度の検診にした理由をお聞きします。
また、来年度から子宮がん検診が2年に1度になることについても理由をお聞きします。

町長

厚生労働省の科学的根拠に基づくがん検診を推進する指針と「がん検診のあり方に関する検討会」の報告書にある2年に1度とすることが適当であるという報告内容に基づき検診間隔を変更しました。子宮頸がん検診についても同様に毎年受けても隔年で受けても変わらないという科学的根拠に基づき、2年に1度の検診としました。

がん検診 回数減の理由は

町長／科学的根拠に基づき見直し



はたなか ひろこ
畑中 大子 議員

感染症情報提供

タブレット等配布を

町長／小中学校に1人1台配備

畑中

新型コロナウイルス感染症は、今後の拡大の予想もされています。

対策に関する町民への情報提供や、子供たちのオンライン授業にも対応できるタブレットなどの機器を各家庭に届けることが必要ではないでしょうか。

町長

町民一人一人が感染症予防対策の情報を得られるよう、広報ひろのなどにより必要な情報を全戸に配布し、携帯電話やスマートフォン、パソコン等を利用されている方には、町ホームページにおいて情報を届けています。

小中学校では、児童・生徒全員分のタブレット端末配備、小学校、中学校内のインターネット並びにLAN環境の再整備、インターネット環境がない家庭へのモバイルルーター貸し出しに取り組み、こども園においては、5歳児を対象としたシステム構築に取り組み、情報通信技術を活用した学習環境を年内に構築します。



現在使われている授業用タブレット

一般質問



こいそ としお 小磯 利雄 議員

学習状況

未履修時間の状況と対策は

教育長／夏休み短縮、時間割変更

小磯

①新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休校となっていた小中学校の授業時間の未履修時間は何時間発生していますか。また、どのような対策をとっていますか。

教育長

①小学校で81時間(小5)、中学校で85時間です。学校行事等に必要な時数を通常授業に振り替え、夏季休業期間を8日間短縮、金曜日授業を5校時から6校時にすることにより不足標準時数を確保します。



中学校の学習支援サイト

コロナウイルス

感染者らの経過は

町長／保健所の経過観察終了

小磯

①本町における感染者濃厚接触者の発生とその後の経過について伺います。

町長

①4月16日に新型コロナウイルス感染者6人の濃厚接触者が発生、6人の濃厚接触者が確認され、相双保健所で経過観察を開始しています。

感染症情報

もっと詳細に公表を

町長／感染者の人数守りつつ公表

阿部

「日本は致死率が低い」とは新型コロナウイルスによる死亡がインフルエンザ等による死亡に含まれていたため。

町長

①政府が発令する緊急事態宣言、福島県が行う緊急事態措置を受けて、町は、こども園、小中学校の対応、社会体育施設等の公共施設の使用制限などを決定しています。

放射能汚染

α・β核種の調査を

町長／ストロンチウム調査を計画

阿部

原発事故での被曝の本質は外部被曝ではなく内部被曝、吸引被曝。γ核種よりも遙かに危険で大量に出たα核種のプルトニウムの県内の土壌調査は国・県各本部(2011/11/29付)など計250カ所ほどあり、プルトニウム239+240が県南の下郷町で63.8Bq/m、伊達市と相馬市との境で45.9Bq/mなど、原発爆発の前にはない数値を記録。

町長

国や県による調査の結果は、被曝のリスクは低く、放射線被害は少ないものと受けとめられています。

救民基金

困窮する住民に支援を

町長／実態を確認して検討

阿部

震災・原発事故あり、今度は新型コロナの騒動あり、生活が困窮した住民がいるならば、町が主体となって救民基金などを設け、広く企業団体などにも呼び掛けて、緊急時の支援金に当てることが出来ませんか。

町長

救民基金の創設については、現状の支援の状況や町内の実態を確認し検討します。



わたなべ まさとし 渡邊 正俊 議員



候補地の1つ(富岡土木事務所跡地)

渡邊 平成26年6月の学校法人昌平聳との地域連携協定に関する協定の締結から、6年が経過した今日、大学の学部設置の検討を進めてきたとのことですが、今後の展望について伺います。

今後の展望は
町長／昌平聳と連携し対応続ける

大学誘致

町長 学校法人昌平聳より、広野町の敷地を活用した文理融合型の教育・研究組織として、文科省の「(仮称)大学等連携推進法人制度」を活用し、建物の建設を含めて引き続き検討を続けるとの回答を得ています。

今後共、学校法人昌平聳と連携して対応していきます。

学校設備改修

自動水栓に改修を

教育長／改修に向け検討する

渡邊

各種感染症予防のため、一日に何回も触れる水道の蛇口を、自動水栓に改修するべきと思いますが、その考えがあるか伺います。

教育長

自動水栓への改修は、児童・生徒が直接触れることがなく、感染予防に有効な手段であると受け止めています。

自動水栓への改修に向け検討します。



小学校教室の蛇口

学校生活

感染症防止の対策は

教育長／健康状態把握し対策を徹底

遠藤

①国の緊急事態宣言を受け当町の小・中学校は、長期間の休校となりました。現状は感染予防の対策を継続しなければならない状況です。学ぶ権利を保障するため、オンライン授業ができる教育機器を各家庭に提供するべきではありませんか。
②子どもたちのクラスター感染を防止する「新しい生活様式」に基づく校内生活の対策はどのようになっていますか。

教育長

①小中学校の児童・生徒へタブレットを配備し、インターネットを活用できる環境整備を行います。
②発熱等風邪の症状がある場合には登校しないこと、登校時の健康状態の把握、マスク着用の咳エチケットの徹底、児童・生徒が多く触れる場所の消毒、教室などの換気の徹底、教室内での机の距離の確保、給食の際の空き教室を利用、授業中のマスクの着用などの対応を行っています。



災害用ワンタッチパーティション

遠藤 ①新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される中、台風・豪雨災害などが起きやすい夏季を迎えるにあたり、避難所での感染症予防のため、エリアを区画する資材を購入し備えている行政もあるようですが、当町の対応策を伺います。

感染症の対策状況は

避難所

町長／検温実施し避難場所分ける

②避難所の感染予防対策にも限界があります。これからは避難所であっても感染のリスクがあることなどを町民も理解し行動していただく取り組みが必要であると考えます。行政から避難者にごような協力を求めますが。

①受付で検温と問診を行い、発熱や体調不良がある方については、一般の避難者と生活空間を分けるため保健センターへ避難となります。滞在スペースには災害用ワンタッチパーティション及びプライバシールームを設置し、通路はできる限り通行者がすれ違わないよう配慮します。高齢者や妊婦、基礎疾患のある方など、特定の配慮が必要な方については、宿泊施設を借り上げて避難所として対応します。②避難者には、避難の際にマスク、消毒液、体温計を持参し、うがい・手洗い・咳エチケットの徹底など、感染予防対策への協力を求めます。



えんどう ひろし 遠藤 浩 議員

町長

①受付で検温と問診を行い、発熱や体調不良がある方については、一般の避難者と生活空間を分けるため保健センターへ避難となります。

令和2年4月1日～6月31日

○：出席 ×：欠席 △：遅刻、早退 -：員外 申：申事 研：研修 公：公務 病：病気等

Table with columns for date, day, meeting name, and attendance for 10 council members (阿部憲一 to 黒田政徳).

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票

※議長は採決に加わりません。

令和2年5月 第2回臨時会 議案等の審議結果

Table showing results for 5 council proposals (議案第33号 to 議案第37号) with columns for proposal name, date, attendance, and voting results.

令和2年6月 第2回定例会 議案等の審議結果

Table showing results for 16 council proposals (議案第38号 to 議案第52号) with columns for proposal name, date, attendance, and voting results.

審議結果

出欠状況

議会の様子を見てみませんか？



次回の定例会は9月です

議場傍聴席入口にある受付簿に住所・氏名をご記入いただくだけで傍聴できます。また、定例会一般質問の録画映像をインターネットでも配信しています。



広野町ホームページ
https://www.town.hirono.fukushima.jp/
議会映像ホームページ
http://hirono.k-quick.net/

農山村地域復興基盤総合整備事業

今後の圃場整備に期待することは？

ま ちかご インタビュー

原発事故後の翌年11月、ゼオライト散布での除染対策に異議を唱えた亀ヶ崎地区住民と、国が進める農地の大規模化政策を合わせ、事故被災地12市町村を対象に「圃場整備事業」がスタート。本年、農業の復興と効率化された力強い農業への第一歩が踏み出されました。地域関係者の声をお聞きしました。



新妻 良平さん
(東下地区)

私の住む折木上地区では現在圃場整備が行われています。大規模な圃場整備は二度目です。今後五十年、百年と当該地区の農業の基盤となる重要な工事である。この工事にかかわるものとして、次の世代に自信をもって渡せるものにしてい

かなければなりません。

震災後、農業の在り方も変わり、より効率的で高付加価値な農業が求められています。

私は現在、工事の済んだ圃場で農林水産省の中山間地域におけるスマート農業の実証事業に取り組んでいます。今回の圃場整備を契機に農業が魅力ある職業として次の世代に感じてもらうよう取り組んでいきたいと考えています。



黒田 勲さん
(北沢地区)

まだ着工されていませんが、地域資源を活かした農業の復興と活性化、自然災害に強い圃場整備事業に期待しております。町内において先行している各工区において、大量の石や客土、用排水路などの整備事業に懸念を持っています。計画通り着工されることを強くお願いし、数十年後の農業に希望を持ちたいです。

編集後記

議場でも新型コロナウイルスウィルス感染症対策を行い、6月定例会を開きました。傍聴者にもマスク着用をお願いし、一般質問などを多くの方に傍聴いただきました。地球規模のパンデミックに打ち勝つことができずよう、私たちもできる限りの対策を徹底して、お互いの身を守るように頑張りたいと思います。



梅雨を彩る紫陽花

6月に入り、青や紫、ピンクなどの紫陽花が町内を彩っています。いつからか、母の日には色鮮やかな紫陽花の鉢植えを送ることが増えたようです。6月定例会の「議会だより」をお届けできるのは暑さ真つ盛りの7月半ばです。新型コロナウイルス感染症のワクチンや特效薬が早く開発され、少しでも早く鎮静化していくことを願います。

- 発行・編集責任者
議長 北郷幹夫
議 長 北郷幹夫
広報委員会
委員長 阿部憲一
委員長 渡邊正俊
副委員長 小磯利雄
委員 畑中 大子
委員 北郷伯弘

次の定例会は9月です